

番組の無断アップロード

つかまるよ、マジで。

著作権者から許諾を得ないアップロードは違法です

## “日本のテレビ番組の違法配信”は許しません!

**! 見るのも違法! アメリカでは視聴者が訴えられたケースも !**

アメリカでは衛星放送会社「DISH NETWORK」が違法サービスを受けていた視聴者を訴える民事裁判を少なくとも4件起こしており、裁判所はいずれも視聴者に対して1万ドル以上の賠償金を支払うよう命じています。ちなみに、イタリアでは違法配信サービスと視聴契約していた223人が送検されました。違法配信への目は世界的に厳しくなっています。

### 著作権者から許諾を得ないアップロードは違法です

NHKや民放などが著作権を持っているテレビ番組を、無断で配信することは、日本の法律でもアメリカやカナダの法律でも禁じられています。刑事裁判で有罪となった場合、アメリカとカナダでは「罰金または禁固」(アメリカでの最高刑は罰金25万ドル、または禁固5年)となる可能性があります。

### “合法”との説明は虚偽の可能性も

業者の中には送信可能化権や公衆送信権等を持ち出して、あたかも合法的に配信しているかのように説明しているところがありますが、著作権者の許諾を得ずに無断で番組を配信することが違法であることに変わりはありません。また、「個人の依頼を受けて送信を代行している」などとして違法ではない、と説明する例も見られますが、2014年アメリカの連邦最高裁はこの主張を退け、違法だと判断しています。

### あなたの個人情報がリスクにさらされる?!

現在、アメリカで営業している違法配信業者の中には、日本の関連会社が特定商取引法違反(マルチ商法)の疑いで消費者庁から業務停止命令を受けた業者もいます。そんな違法配信業者にサービスの申し込みをする場合、あなたはお名前や住所、メールアドレスやクレジットカード情報などを業者に提供することになります。法を無視する彼らがあなたの大切な個人情報を適切に扱ってくれるでしょうか?個人情報が勝手に転売されて悪用されるケースは無数にあります。

### 「日本のテレビが見放題!」などにはご注意を

日本のテレビ番組を配信する場合、多くの場合有償で著作権上の許諾を得ることが必要です。とくにスポーツ番組や芸能番組などの配信はスポーツ団体や出演者等との契約上、日本国内限りとなっている場合が多くあります。従って、全ての番組が海外でそのまま見られることはあり得ません。「日本のテレビが見放題!」「日本の地上波・BS・CSがすぐに見られる!」などとうたっているサービスは、著作権法違反となりますので、刑事・民事双方で法的な責任を問われる可能性があります。

### 違法配信は創作活動を阻害する行為

「テレビ番組は、人が考えたことを創作的に表現したものです。なので、もちろん著作権で守られています。また、例えばドラマの場合、原作や脚本、音楽を作った人、ドラマを制作した会社、ドラマに出演した俳優、音楽を演奏したり歌ったりした人やレコードを制作した会社、完成したドラマを放送したテレビ局など、様々な人や会社が権利をもっています。」  
(放送コンテンツ適正流通推進連絡会のホームページより)

例えば、アメリカで日本の番組を放送・配信する場合、番組の中にアメリカ原産の楽曲が含まれていれば、日本だけではなく、アメリカの著作権者にも権利を支払う必要があります。このように著作権は番組に関わる広範な人々の収入を担保し、財源を確保することによって自由で豊かな創作活動を支えています。他人の著作権を守らないということは、著作権者の正当な財産権を侵害すると共に、映像コンテンツの制作や流通を阻害し、人々の文化的な生活の営みを害する行為でもあるのです。

**私たちは問題のある配信業者に対して専門家を通じて違法行為の中止要請など対策を取り始めました。今後は法的措置も含めた対応を検討して参ります。**

### 北米での合法的な日本語放送・配信サービス一覧

テレビジャパン、dライブラリジャパン、FCI、NIPPON TV Channel、Channel NECO International、米国版ファミリー劇場、Japan Hollywood Network、Magicbell Communications、Tokyo TV、KIKU TV(ハワイ)、Nippon Golden Network(ハワイ)

この意見広告の協賛企業：NHK、NHKエンタープライズ、日本テレビ放送網、テレビ朝日、TBSテレビ、テレビ東京、フジテレビ、FCI、朝日放送テレビ、関西テレビ、毎日放送、WOWOW、東映、東北新社、日活

広告出稿文責： **NHK Cosmomedia America, Inc.**